

1. 科目名 (単位数)	専門演習 (2 単位)	3. 科目番号	EDOT4198
2. 授業担当教員	チームティーチング		
4. 授業形態	演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	3 年間履修してきたことを基礎として、選択することが望ましい。		
7. 講義概要	授業の概要は、各教員がすでに示している内容による。		
8. 学習目標	最終学年としてこれまでの授業や実習等で学んだことをもとに、各自が理論的あるいは実践的な課題を設定して担当教員の指導も受けながら自主的、主体的に取り組みその成果をまとめる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	各担当教員による。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 各担当教員の指示による。 【参考書】 各担当教員の指示による。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	各担当教員が示す。		
12. 受講生へのメッセージ	最終学年として大学生活を締めくくることが自覚して授業に取り組むこと。		
13. オフィスアワー	各担当教員が設定する。		
14. 授業展開及び授業内容			
0 1	安次嶺 降幸		
<p>「将棋の教育的意義」から紐解く【現代の子ども達の課題、研究】 一小学校教諭としての資質を養うために必要な事【教育観を育てる】 文部科学省が「伝統文化の教育の充実」を重点事項としたことも手伝い、近年「教育の不易と流行」というキーワードをよく耳にするようになりました。教育における「流行」とは、時代の流れに沿い、科学技術や国際化に柔軟に対応していく力を付けること、「不易」とは自国の歴史や伝統を通じて、知・徳・体の調和の取れた子どもを育成していくことです。「教育の不易流行」とは、この両方のバランスをうまく考えていくことにあります。</p> <p>それと同時に、今子ども達のなかで将棋が大ブームになっています。それは何故か。 「不易と流行」と子ども達の現状を探りながら、自分が教師として、子ども達の前に立つ前に積み重ねていかなくてはならない【教育観】について考え、それを育てていく演習となります。毎回、教員採用試験対策として【場面指導】&【ディスカッション】を行い、教師としての資質と力を養います。</p> <p>*開講曜日・時間 (基本：春期金曜 3 限を予定) は相談の上、決めます。</p>			
0 2	面川 幸子		
<p>養護教諭は、職務の特色や保健室機能を十分生かし、現代的な健康課題の解決に向けて重要な責務を担っています。健康課題の対応にあたりコーディネーターの役割もあり、チーム学校における役割は大きいです。このように、養護教諭は、学校におけるすべての教育活動を通して、児童生徒等の支援を行う専門的な教育職で大変重要な仕事です。</p> <p>このことから、養護教諭としての教育実践に役立つ、関心のある課題を具体的に設定し、研究構想を立て、関係論文や書籍等を文献研究し、まとめ、発表します。また、健康課題となる場面等を含めた実践を取り入れディスカッションを行い、養護教諭像を深めていきます。</p> <p>受講者に関しては、養護教諭一種免許取得予定者であることが望ましいです。</p>			
0 3	伊藤 宗彦		
<p>テーマの種類は、1 か 2 を選択してください。</p> <p>テーマ 1. 理科教育 自分の興味・関心のある小学校理科教育に関する発展的なテーマを追究します。例えば、「素材によって糸電話の音の聞こえ方どのように変わるのか」「七色ミョウバンの結晶を作ろう」などのテーマが考えられます。可能であれば、実際に小学校に行き出前授業を行います。</p> <p>テーマ 2. 動物行動学 身近な動物であっても、その生態がよく分かっていないことは多くあります。動画や文献での調査を行い、観察・推論・仮説・検証・考察の手続きを行い、新たな理論や現象を見付け出していきます (例：ネコ科の尻尾の役割、魚の偽の目玉模様の役割)。教科書：『オールコック・ルーベンスティン 動物行動学 原書 11 版』 *演習は年間を通して行います。</p>			
0 4	志手 和行		
<p>この授業のテーマは、「英語コミュニケーション能力」である。当能力は小・中・高の 10 年間を通して学校教育で養成することが求められる。特に、2020 年度から外国語活動が小学校中学年で実施、高学年で外国語科が教科化され、当能力の重要性が益々高まってきている。本授業ではこの現状を踏まえ、英語によるコミュニケーションの場を実際に設け、実践しながら当能力の理論的な基礎事項を取り扱う。併せて、コミュニケーション能力養成のための教材作成や授業実践にも繋げられるようにしていく。英語を「学ぶ」「教える」双方の立場でこの能力を捉えられるようにし、小・中・高の英語教育現場で実際に活用できるよう目指す。</p>			
0 5	金 龍哲		

<p>文化多様性の保全に寄与する教育の在り方を考える</p> <p>ユネスコの文化的多様性に関する世界宣言は、生物における種の多様性が「自然にとって不可欠」であるのと同様に、文化の多様性は「人類にとって不可欠」だとしています。文化の多様性は、決して自然に形成されたものだけではなく、異なる文化集団が自らのアイデンティティを維持しつつ、互いを受け入れ、違いを尊重しながら共に生きてきた結果でもあります。</p> <p>今日、ダイバーシティ（diversity）は、もはや共生社会を生きる次世代を育むうえで欠くことのできない重要な概念となっています。事実、学校現場では地域の伝統や文化を保護し伝承するための様々な教育実践が展開されています。本演習では、こうした教育実践に焦点をあて、情報収集、実地調査、先行研究の渉猟等を体験しながら、①研究テーマの設定、研究方法の設計、論文作成等、基礎的な研究力を身に付けること、②興味ある事象について探求することの楽しさを体感すること、を目指します。</p>	
06	沼澤 清一
<p>「授業」は、児童の実態に合わせて教師の教材研究のもとに行われます。ところが、同じように教材研究を行っても、同じ授業にならないところに奥深さがあります。本演習では、「小学校での授業（生活・社会・理科・算数・国語）」の実際をもとに教材研究の仕方、教材の捉え方、指導方法等について具体的に追究していきたいと思えます。そのため、本演習は、小学校教諭を目指し全力で取り組む学生を主とします。希望される方は、事前に連絡をください。お話を確認した上で申し込むようにしてください。</p>	
07	茂木 隆資
<p>以下の2つのテーマに沿って、演習を進めます。</p> <p>①現場では一人一台のタブレット端末の使用を中心に、ICT環境の整備が進んでいます。中学校の外国語、小学校の外国語、外国語活動の授業の中で、ICTの効果的な活用について、実践的な場面を想定して研究をします。併せて、英語を使って授業を進める力を高めます。</p> <p>②公立小中学校での教育実習生や実際にチーム学校の構成員である教員として必要な配慮事項、いじめ、不登校、生徒指導上などの諸課題についての対応策について知り、実務上の技能の向上を目指します。ニーズに応じて教員採用試験対策も行います。</p> <p>上記の内容に基づき教材作成、ワークショップ、ディスカッションなどの演習を進める中で、必要に応じて卒業生に話を聞いたり、実際に学校現場の見学を行ったりします。</p>	
08	ロベス・ルイス・ミゲル
<p>テーマの種類は1か2を選択してください。</p> <p>テーマ1：ネット上は、ネットワーク技術とデータベース技術を組み合わせて構成されたサービスが多く存在している、BBS、チャットサイト、ミニブログ（例：Twitter）、動画共有サイト（例：Youtube）、IP電話アプリ、ゲーム等はその例である。上記のようなサービスの仕組み、または利用状況、または社会的影響などについて興味あるテーマを選択して調査してまとめる。</p> <p>テーマ2：JavaやPython等を使って、通常PC、Android、iOS等で動く簡単なアプリケーションを開発する（ただし、「テーマ2」において事実上十分なプログラミングの知識が必要なため、当テーマは相談の上決定したい）。</p> <p>希望者は、興味・関心のあるテーマを決めた上で面談を行いますので、当授業を選択したい学生はメールください。</p>	